

自治会長就任に当たって

山口連区自治会長 高島 美紀雄

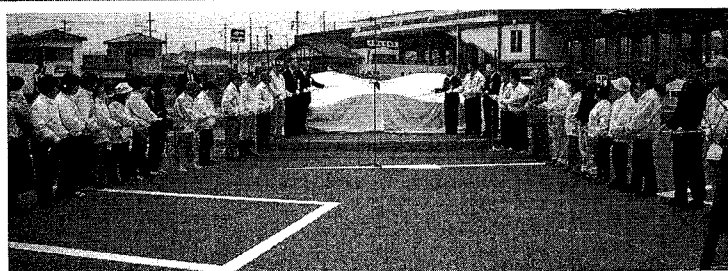
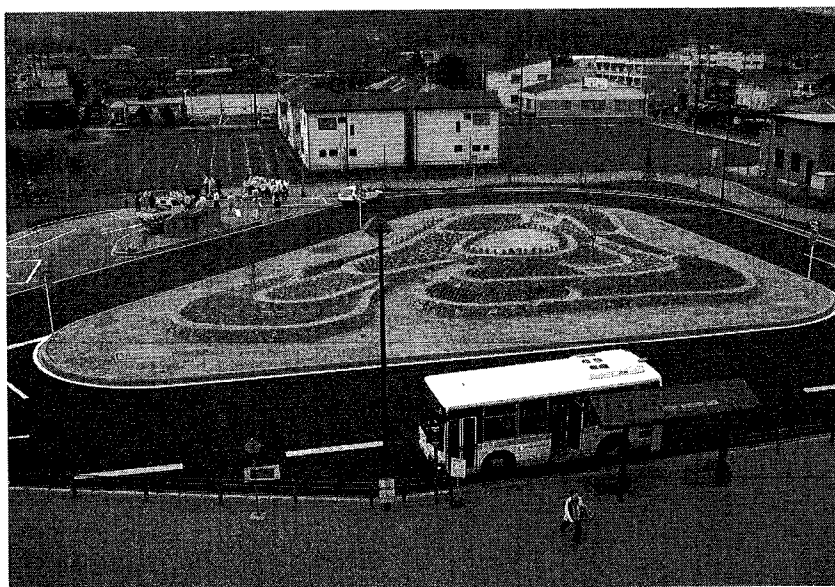


この度山口連区自治会の会長という大任を仰せつかり、この責任の重さをひしひしと痛感しているところです。ご存知のように先輩の自治会長の方々は、これまでに多くの業績を残されました。心より敬意と感謝を申し上げます。

私も微力ながら前任者の敷かれたレールを継承するとともに、地域住民の安全な生活を守ることを最重要課題とし、最善を尽くして参りたいと思いますので、前任者に寄せられたご厚情とご協力を私にもお願い申し上げる次第であります。この地域においても環境、犯罪、交通、防災等に係る諸問題も絶えず増加、特にいつおきてもおかしくないと言われている「東海地震」への備えなど、身近な課題に速やかに対処する必要があると考えます。

このような社会事情であるが故に、自治の基本である地域の皆様と一緒に、時には行政の力を借り、全体で英知を結集し、住みやすい街づくりに努めてまいりたいと思います。

どうか皆様のご協力とご支援を重ねてお願いいたします。



写真：愛環山口駅前広場の開所式風景

社会福祉協議会山口地区社協 活動報告

やまぐちの福祉

第34号

瀬戸市社会福祉協議会
山口地区社協

映画鑑賞会

- 平成19年3月4日(日)
- 山口公民館
- 参加者 108名



映画『火垂るの墓』を観て、戦争のこと、食べ物のことなど、グループごとに話し合いました。最後に、みんなで“校歌”“春の小川”“手あそび”をしながら“茶摘み”などを歌い楽しく会を終えました。

山口

『ふれあいタイム』

4回目



- ◆平成19年
3月15日(木)
- ◆参加者
小学生25名
おとな11名

春の配食サービス

- ◆平成19年
3月3日(土)
- ◆希望者 73名

平成18年度 町内委員

町名	町内委員
掛下町	加藤 茂樹
上之山1・2	山田 郁夫
上之山3	江尻 清司
サンヒル上之山	大塚 吉男
大坪町	山田 邦彦
吉野町	大島 富雄
屋戸町	加藤 正吾
若宮町	山田 己貴子
北宝ヶ丘町	後藤 雅司
南宝ヶ丘町	山口 洋
八幡町	神戸 幸治
山口町	山田 辰巳
田中町	村瀬 安弘
矢形町	川合 肇三
柳ヶ坪町	日比野 有高
池田町	大津 賢隆
大坂町	大津 浩二
今林町	河野 達孝
石田町	加藤 道雄

●●● 会員募集のお願い ●●●

山口地区社協は『地域に密着した、手づくりの福祉』を目指し、地域の多くの方に会員になっていただき、自治会をはじめ各種団体の協力も得ながら活動をしています。会員による会費は、90%がそのまま地区社協に戻り、社協活動の重要な資金となって役立っています。

社協活動をより充実させるために、もっと多くの方に会員になっていただきたいと思っております。いつでも加入できますので、どうぞよろしくお願いします。

年会費 1,000 円

取り扱いは社協委員がおこなっています。

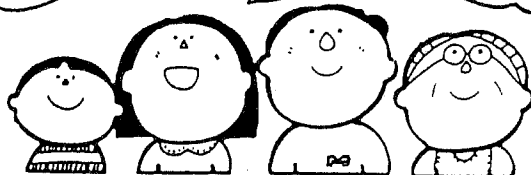
“わいわいトーク”
を通じて他団体
との交流ができ、
地域の防犯意識が
高まった

防犯
パトロールを
通じて地区社協
と小学校との連
携が深まった

AEDを用いた
心肺蘇生法講習
会に参加して
よかった

敬老会の
アトラクション
(三橋美智一ショー)
が好評でよかった

家庭介護教室
ちょっと知ってる
だけで毎日の
介護がずいぶん
楽です



18年度の委員さんの感想

幡山学区青少年育成会からのお知らせ

幡山学区青少年育成会は、平成18年度最後の総会を3月15日に開催しました。参加機関、団体がそれぞれに青少年育成の活動を取り入れて実行されている活動の報告や、学校等の状況報告、意見交換がなされました。

山口地域 まちづくりニュース No.65

駅前花壇が完成

山口駅前広場整備も2月末に完成し、山口らしい里山風景をモチーフにした花壇が出来上がりました。

3月17日、18日の2日間で、芝生100㎡をはじめ、季節の花4,000ポットや常緑樹を植えました。18日には、一般参加者や子どもたちと一緒に楽しく植えつけができました。駅前広場も3月25日から全面利用できるようになりましたので、一度は見ていただければ幸いです。これからも会員一同、地域の方のご理解ご協力をいただきながら、山口のみなさまと共に花壇の維持管理に努めて行きたいと思っておりますので、よろしくお願いします。



海上の森体験学習プログラムのご案内

あいち海上の森センター（ムーアカデミー）では、「海上の森をふれる・感じる・考える」体験学習プログラムをご用意いたしました。4月～5月に申込受付分のプログラムをご案内いたします。みなさまお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

プログラム名	実施日時	主な内容	定員	申込期間
森の教室	5月27日（日） 10:00～15:00	親子で海上の森に親しんでいただくプログラムです。	50名	～5月13日（月）
調査学習会	7月16日（祝） 10:00～15:00	海上の森の夏のキノコについて観察、学習します。	50名	5月16日（水） ～7月2日（月）
里の教室	5月26日（土） 9:30～14:30 ※第1回目	海上の里で田植えや畑仕事を通して、里山の管理を体験する全10回のプログラムです。	50名	～5月12日（土）
海上の森ツアー	6月9日（土）	海上の森を案内人と一緒に巡ります。	50名	4月9日（月） ～5月26日（土）
森の楽校（がっこう）	5月20日（日） 10:00～15:00	愛知万博の里の自然学校を再現したプログラムです。	50名	～5月6日（日）
窯の歴史館学習会	7月22日（日） 10:00～15:00	遊歩施設の窯の歴史館で古窯や「せともの」の歴史を学びます。	20名	5月22日（火） ～7月8日（日）

- ・里の教室については、5月～11月にかけて行う全10回セットのプログラムです。
- ・各講座の詳細は、ホームページ（<http://www.pref.aichi.jp/kaisho/>）をご覧ください。
- ・申込方法は、官製はがき、FAX又はメールにプログラム名を記載の上、
①住所 ②氏名 ③電話番号（家族・友人など数名のグループで申込の場合は全員分）を記入し、下記申込先へ。

あいち海上の森センター（ムーアカデミー）

〒489-0857 瀬戸市吉野町304-1 電話 0561-86-0606 FAX 0561-85-1841 メール kaisho@pref.aichi.lg.jp

●「親子ふれあい教室」－科学実験教室について

教養部長 西田 正則

平成 18 年 11 月開催の自然体験教室に引き続き、科学実験教室を 1 月 21 日・28 日の両日、それぞれ山口公民館・瑞浪のサイエンスワールドで実施しました。

山口公民館では「工作」、サイエンスワールドでは「実験ショー見学及び工作」を体験しました。少し過密なスケジュールでしたが、親子で力を合わせてテーマに取り組んで頂きました。特に山口公民館での水ロケット体験は、屋外での実験となりましたが、寒さもなんのその、親子で楽しく体験が出来たと思います。

11 月から 1 月に渡り実施した親子ふれあい教室でしたが、初めての企画ということで、手探りのところが多く有りました。今後もより多くの皆様に参加して頂けるよう、今回の経験を活かしていきたいと考えています。



万華鏡作り



水ロケット作り



水ロケット発射



サイエンスワールド



サイエンスワールドでの工作



作品展で展示

●市公協主催「公民館研究集会」について

山口公民館 企画部

毎年恒例の瀬戸市公民館協議会主催の「公民館研究集会」にあたり、本年度は古瀬戸と山口の両公民館が研究発表の委嘱を受けました。企画部では「今、心のふるさと作りを目指して」をテーマとして、昨年4月からシナリオの作成、写真の選択、映像の配列等の準備を行いました。研究集会は平成19年2月17日に瀬戸蔵において開催されました。ソフトボール大会・も～やっこ祭・運動会等の山口公民館の日ごろの活動の様子や成果・今後の課題等を、わかりやすく理解していただけるように工夫し、映像と音響・音声を駆使して発表をおこないました。その後、市内19公民館が2つの分科会に分かれて、他の公民館の良いところを参考にするため、質疑応答や情報の交換会を行いました。



●初心者対象ヨガ教室について

教養部長 西田 正則

ヨガ教室実施の主旨は、「心と身体のリフレッシュ」。ヨガ体験の無い方、普段なかなか運動が出来ない方で、身体を鍛えるというよりも、無理をせず心・体ともゆったりした気持ちになって頂くことでした。多数の応募の中から、20代から70代と幅広い年齢の方に参加して頂きました。

ゆったりとした雰囲気の中、講師の優しい言葉に合わせてリラクゼーションを主体としたヨガが段階的に実施されました。7月から11月までの長期間にわたるヨガ教室でしたが、当初の目的であった

心と体のリフレッシュとともに、健康増進に対しての意欲向上に役立ったと思います。

また、このヨガ教室をきっかけに、新しいヨガサークルも誕生しましたので、今後の活躍を期待しております。



●リフレッシュ講座に参加して

山田 三枝子

今回は、4回のいろいろな講座があり、1回目はトンボ玉作りで、私は前々から一度体験してみたくてわくわくしておりました。先生の指導のおかげで実用的なかわいいトンボ玉が出来上がり、うれしく思いました。



2回目、3回目の講座は、プルザーブドフラワーを使って、アレンジフラワー作り、華やかバージョンとかわいいバージョンの2つのアレンジフラワーが作れました。

4回目の講座はガッシュ（不透明水彩）という事で、まったくガッシュという画法も知らず、どんな絵が出来上るのか楽しみにしておりました。どきどきしながら筆を持ち描き始めましたが、先生の指導のおかげで、自分でもびっくりするほどの素晴らしい絵が描き上がり、とても感激いたしました。

防 災 講 演 会 を 開 催

3月6日(火曜日)公民館にて防災リーダーさんの主催の防災講演会が行われました。参加者は70名ほどで、大変、参考になる良いお話でした。

講演者は、特定非営利活動法人「レスキューストックヤード」の浦野愛さんです。この活動法人は、阪神淡路耐震災や新潟沖地震にも早くから出かけて行き、現場でボランティア活動をされた団体です。だからこそ経験者が語る災害時の被害の実状や人々の抱えた問題点などを、とても的確に話してくださいました。

この地域の不安要素など聞きますと、地域住民の協力がいかに大切か思い知らされました。東海地震が起こると西からの援助は三重で止まり、東からの援助は豊橋で止まるから「この地域は孤立するでしょう」とのことです。しかも、命を守ったのは77%が初期段階での地域住民の人たちによる救出活動だったそうです。自衛隊や消防は23%しか助けることはできませんでした。いかに地域の災害対応力が大切だということがわかります。

また、どのような優先順位で人を助けたのか聞いたところ、好きな人から助けたそうで、普段から地域の友好関係を保っておくことが大切ですね。

防災訓練の大切さも話しておられました。ショーではない防災訓練をしてくださいとのことでした。

お話を聞いて、私は家具の転倒防止をしました。家族と避難場所について話をしていたところ、北陸地方で大きな地震があり、明日は我が身かと震えました。

どの被災地でも餓死をした人はいないそうです、食料を用意するより家の中の家具の配置を見直したり、地域との良い関係を築いていたほうがよさそうです。短い時間でしたが、とても実りのある講演会でした。



講演会風景

山口連区の皆様へ

幡山東小学校

春暖の候、区民の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと拝察いたします。日頃は、子供たちの安全な登下校ができるように見守り活動をしていただき感謝しております。

さて、19年度は、新1年生55名(男25・女30)の入学がありました。よって、全校児童数は413名(男233・女180)で発足しました。新学期が始まって子供たちは大変緊張して登下校をしています。この機会に、徹底した交通安全指導・防犯意識の高揚を図って参りたいと思います。昨年同様見回り活動にご協力を賜りますようお願いいたします。

お気付きの点は、学校82-4404へ電話をお願いします。

幡山東小学校長 小栗 計久



この一年、自治会活動にご理解、ご協力いただきましたこと心より感謝いたします。防災協議会を立ち上げ、自主的に防災訓練や講演会を開催してきました。

数年実施してきた「夜間パトロール」に加え、新たに「青色回転灯」も導入されました。それらも活用し、今年度は「防犯活動」に力を注ぎたいと考えております。

新会長をお迎えし、新たな一歩を踏み出します。

山口自治会副会長 福田 澄夫